

当院で実施される下記の臨床研究はオプトアウトにより実施します。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、これらの研究にご自身の診療情報を使用してほしくない場合は各研究の担当者までお問合せください。

<p>研究課題 (承認番号)</p>	<p>アレルギー性気管支肺真菌症の診断・治療指針確立のための症例登録研究 「担子菌の特異的アレルゲンコンポーネントの特定」への研究参加と、研究に関する研究に伴う、上記 AMED 計画書のバージョンアップ (承認番号 2020042)</p>
<p>担当科及び研究責任者</p>	<p>呼吸器内科 医長 石黒 卓</p>
<p>利用目的</p>	<p>AMED (国立研究開発法人日本医療研究開発機構)の研究班のひとつとして、日本の上記疾患に関する研究開発を進めています 上記研究班の研究課題に担子菌の特異的アレルゲンコンポーネントを特定する研究が追加されました。</p>
<p>研究の対象者及び対象期間</p>	<p>1998 年～2020 年に当センターにて担子菌によるアレルギー性気管支肺真菌症と診断され、血液検査をお受けになった方の血清 (遠心分離した液体成分)を使用します。</p>
<p>研究の方法</p>	<p>AMED に参加している藤田医科大学にて血清を送付し、担子菌に対する抗体の測定方法を開発します。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>埼玉県立循環器呼吸器病センター 048-536-9900 (代)</p>
<p>備考</p>	<p>研究代表者・事務局 東海大学医学部 内科学系 呼吸器内科 0463-93-1121 (代)</p>